

松虫草

宮坂静生

飯山正受庵他五句

障子貼り正受老人待ちくれし

人形館

人形の目の露拭ふことはせず

雪国や人形眉間みな広く

忠恩寺

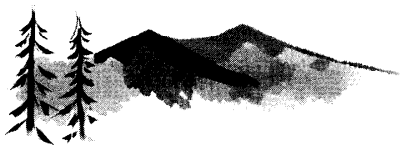
吾を待むこころ捨てよと棗の実

鬼灯を食べし瞽女の世忘るまじ

腰抜けのサフランは地に敬老日

富士見

秋雲の毳立ち山をよろこばす



蝕める胡桃の軽ろし兜太以後

わたり鳥芭蕉の描きしいびきの図

鬼おに燻ふすべ諏訪の木遣を聞き育ち

宝冠を捧げ松虫草開く

松虫草鎖渡しの日を重ね

エンドロール松虫草に日が溢れ

山まっむし蘿蔔そう尽すがるとしも音立てず

逗子

浦入日紙より薄き冷えを曳き